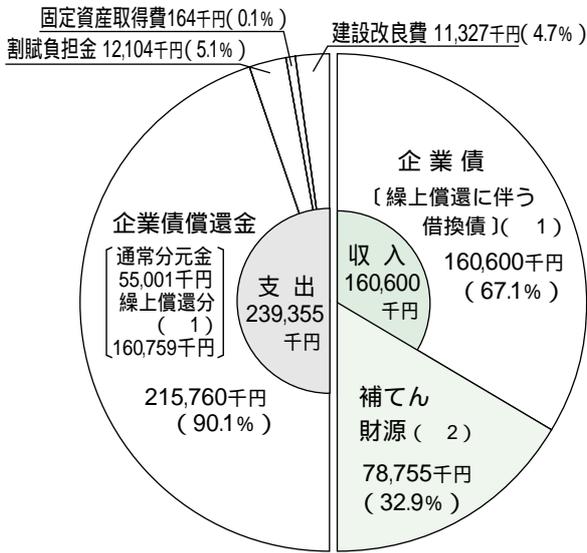


水道事業会計決算

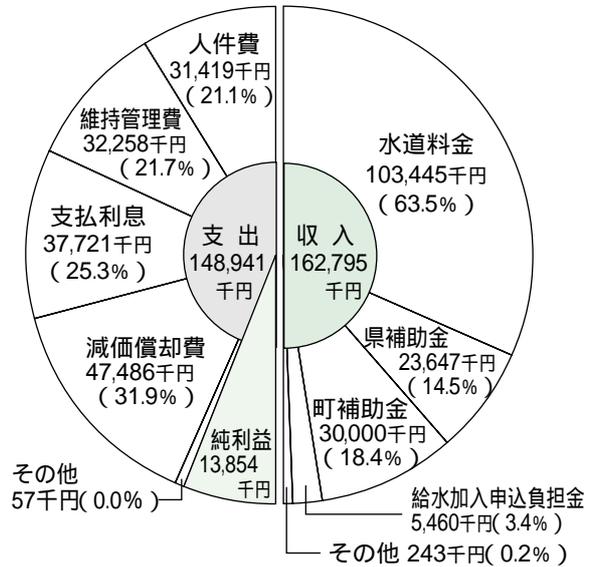
資本的収支

(水道施設の建設等に係る収支)



収益的収支

(水道水をつくり、供給することに係る収支)



- 1 繰上償還(利率7%以上)に伴う企業債の借換
- 2 現金の支出を必要としない減価償却費等、今までの資金で補てんしています。



駅北口公園を除草する町職員

町では、平成18年3月に策定した「行財政改革プラン」に基づき、各種の行財政改革を進めております。

このプランは、「事務事業の見直し」「民間委託等の推進」「定員管理の適正化」「給与の適正化」「財政の健全化」を重点目標として、平成17年度から平成21年度までの5年間で、5億6100万円の削減を図ることを目標としており、平成19年度は約1億9600万円の削減を図ることができました。

平成19年度に取り組んだ主な内容と効果額は下表のとおりです。

行財政改革の主な取り組み内容と効果額

	内 容	効果額
歳入(収入増)	町税滞納者に対して夜間臨戸徴収等を実施	11,250千円
	学童保育所の定員増と保育料の引き上げ	1,417千円
	ふれあいプラザ使用料の引き上げ	589千円
	未利用の町有地の貸付(国土交通省・JAかとり)	931千円
	未利用の町有地の売却	10,064千円
	町広報に有料広告を掲載	216千円
歳出(削減)	適正な職員の定員管理(H16に比べ8人減)	46,682千円
	管理職手当の定額化、地域手当の削減	6,547千円
	職員給与の削減(職務の級により 1%~6%)	13,912千円
	特別職職員の給与の削減	3,164千円
	議会議員の報酬の削減と定数の削減(16人を10人に)	12,560千円
	非常勤特別職職員の報酬の削減(平均20%)	1,255千円
	農業委員、教育委員、選挙管理委員、監査委員の報酬の削減	4,132千円
	公共施設等の維持管理委託料の見直し	14,975千円
	物件費について 5%の枠配分により予算編成	20,000千円
	各種団体への補助金の見直し	4,550千円



町の行財政改革

取り組んでいます